



ほけんだより 8月号



文責：静谷

暑い日が続いていますが、こどもたちは夏ならではの遊びを楽しみながら、沢山の発見や経験を重ねています。一方で、暑さから夏の疲れが出やすい時期です。ご家庭でも早寝・早起きやバランスのよい食事を心がけ、体調の変化に気を配りながら、残りの夏を元気に過ごしていきましょう。

水の事故を防ぎましょう！

プールや海、川など水に親しむ機会が増えますが、こどもはわずか数cmの水深でも溺れることがあります。事故はほんの一瞬目を離しただけでも起こります。水の事故を防ぐために、次のことに注意しましょう！

- こどもから目を離さない
- 浮き輪やライフジャケットを正しく使用する
- 体調が悪い時は水遊びをしない
- お風呂や庭の容器などに水を溜めたままにしない
- 水遊び後は十分に休息をとる

☆こどもは静かに溺れます！「少しなら大丈夫」と思わず、
大人がしっかり見守ってあげましょう。

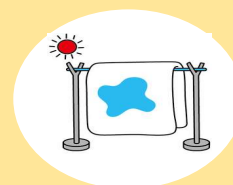


おねしょ、おもらしは成長の途中です！

おねしょやおもらしは、こどもの成長過程でよく見られることです。おしっこを溜める力や、尿意で目覚める力には個人差があり、体や脳の発達に関係しています。成長とともに少しずつ減っていくことがほとんどです。

叱ったり責めたりする必要はありません。「教えてくれてありがとう」と安心できる声かけを心がけましょう。おねしょやおもらしをした時は、

- おちついて着替える
 - できたことをほめる
 - 失敗を責めない
- ことが大切です。



☆安心して過ごせる環境がこどもの自信につながります♪

虫よけ対策を！



汗をかいていると虫に刺されやすくなります。

園では、こどもたちが元気に戸外遊びを楽しめるよう、虫よけ対策を行うとともに、汗をかいたあとは着替えや汗拭きを行い、皮膚を清潔に保てるよう心がけています。

また、爪が伸びていると、かきむしった際に皮膚を傷つけてしまい、傷口から細菌が入ることで、とびひの原因になることがあります。

戸外遊びを安心して楽しめるよう、ご家庭でも虫よけ対策や、爪を短く整えるなど、ご協力をお願いします。

性教育のおはなしについて

6月24日、絵本『ぼくのからだ』『わたしのからだ』を使ってあひる・うさぎ組のこどもたちへ「からだのおはなし」をしました。自分のからだについて知り、自分の体はとっても大切。とお話しています。

またプライベートパーツについても触れ、「ここは自分だけの大切な場所。自分以外の人には見せない、触らせないよ」と伝えました。ご家庭でもぜひお話してみてくださいね♪

